

岩室村の人口

(9月1日現在)

男	4,264人	(△11)
女	4,886人	( 1)
計	9,150人	(△10)
世帯数	2,034世帯	(△1)

(住民基本台帳による)



発行所 岩室村役場  
印刷所 巻・北洋印刷K・K

No.114

46年の岩室村における  
事故発生状況 巻警察署調べ

月別	件数	事故者数
1月	5件	5名
2月	2件	2名
3月	2件	4名
4月	4件	7名
5月	2件	2名
6月	3件	4名
7月	3件	3名
8月	7件	10名
計	28件	37名

＝重点目標＝ こどもと老人の事故防止  
飲酒運転の絶滅

最近の車の激増によって年々恐ろしい交通事故が増えています。全国では毎年約一万五千人の人が死亡し、百万人ちかくの人が負傷しています。県下でも四百人弱が死亡し、二万人前後の人が負傷しております。この交通安全運動が実施されては、一日に一人いるわけです。

以上が死亡し、三十分ごと一人の負傷者が出ています。という結果になっていきます。

このようないたまたまい交通安全運動のねらいです。

死者を一人でも少なくしようという願いから、住民のすべての方々から交通安全について理解していただき一人一人が交通安全に對する自覚を深めてもらい、正しい交通ルールを身につけてもらおうということから交通安全運動が実施されては、一日に一人いるわけです。

秋の全国交通安全運動

実施期間 9月26日～10月6日

犠牲者を一人でも少なくするために………村民総ぐるみで事故防止を呼びかけよう

九月二十七日から十月六日までの十日間は、全国交通安全運動が実施されています。

重点目標

今回の運動は、歩行者事故防止とあわせて飲酒運転の絶滅をはかることを重点目標としています。

住民総ぐるみの運動

この運動は全国、県、市町村が緊密な連携のもとに運動を押し進めています。本村では交通安全対策協議会が中心になり、管内駐在所、交通安全協会、交通安全母の会や、消防団、婦人会、商工会など関係諸団体が一丸となって、住民が交通安全に関心をもちよう呼びかけ、村民総ぐるみの運動として積極的にとりくんでいます。

校内行事

交通安全運動の趣旨を、すべての方々から理解していただき事故を未然に防ぐために、次の行事を計画しています。



▲正しい横断の励行「手をあげる習慣」が身につけている児童

交通安全行事

- ◎ 村内広報車巡回指導 9月7日
- ◎ 交通安全施設の整備点検 9月29日
- ◎ 交通指導所開設(新潟寺泊線栄地内) 10月1日
- ◎ 老人を対象とした交通安全映写会(静閑荘) 10月2日
- ◎ 交通指導所開設(国道一六号線、門田岩下線交差点) 10月27日
- ◎ “こどもを交通事故から守る日” 10月6日
- ◎ 街頭指導(村内五カ所)

こどもの持つ衝動的な行動によってひきおこされる事故を防ごう!!

幼児の交通事故の原因



全歩行者事故死の三六%を占める老人の事故死、その原因の多くは老化による肉体的、精神的衰えや交通知識が不十分なためであるおとしよりを交通事故から守ってあげよう!!

老人の交通事故の原因



事故防止メモ

- ◆正しい横断を励行し、「手をあげる運動」をすすめる。
- ◆危険な幼児、老人等に対して「愛の一声運動」をすすめる。
- ◆飲酒運転三ない運動を徹底する。
- ◆「酒を飲んだら運転しない」「運転する人には飲ませない」「飲んだ人には運転させない」